

令和2年度 「若手社員(2～3年目)研修」を開催しました。

1. はじめに

令和2年6月9日(火)～11日(木)の3日間、採用から2～3年目(19～25歳)の若手社員を対象にグループ親会社である(株)東北創建技術主催により、参加人数13名(弊社は9名)で開催されました。

新型コロナウイルスの感染が心配されるなか、手指消毒・検温・マスクなど対策を万全に行われました。

冒頭、主催者の三浦社長より、グループ会社設立の経緯や仕事への取り組み方などのご挨拶がありました。その後、弊社社長による若手育成の計画・方針の説明があり研修開始となりました。

2. 講義内容

若手社員研修は今年度からの新たな取り組みとして実施しました。若手の育成状況や力量を見極めながら研修計画を立案しました。主な講義の内容は以下のとおりです。

- ・業務の流れ、用語、図面、数量計算の基礎
- ・図面(用語)、平面図、縦断図、横断図の見方、基礎知識
- ・道路、河川の用語、名称の習得
- ・土木丁張りのかけ方、解説
- ・集水枿の数量計算作成演習
- ・掘削、盛土量の算出、土量配分計画の演習
- ・積算ミスについて
- ・現場の失敗事例
- ・実力テスト

令和2年度

若手社員(2～3年目)研修

株式会社東北創建技術



主催(株)東北創建技術 三浦社長のご挨拶

令和2年度

若手社員(2～3年目)研修

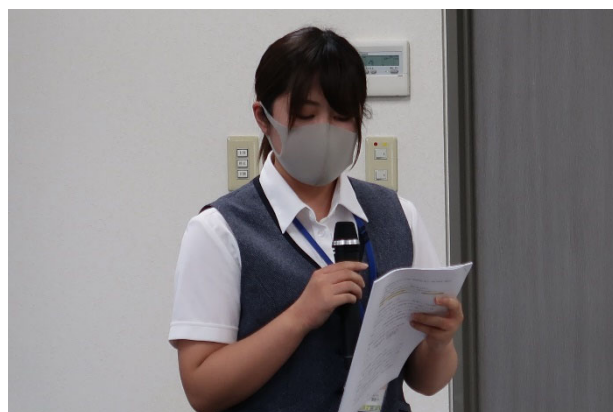
株式会社東北創建技術



弊社代表取締役 大和社長のご挨拶



熱心に聴講する受講生



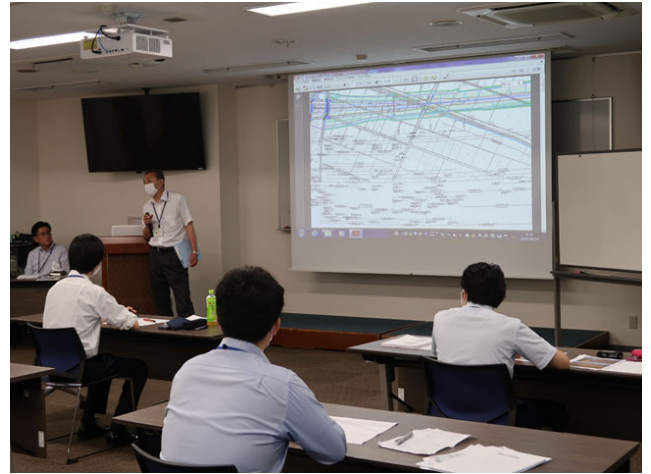
受講生の自己紹介(弊社社員)

3. 最後に

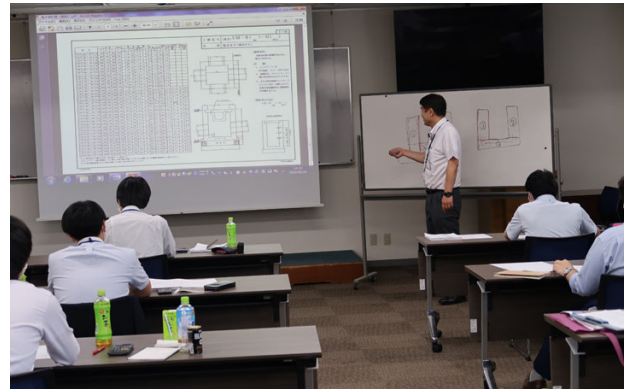
弊社のベテラン社員達が講師を担当し、厳しくも、やや不慣れながら解説を行いました。講師人数の増加やレベルアップ、内容の精査などは今後の課題です。

研修は最終日に実力テストが行われることから、皆さん熱心に聴講していました。

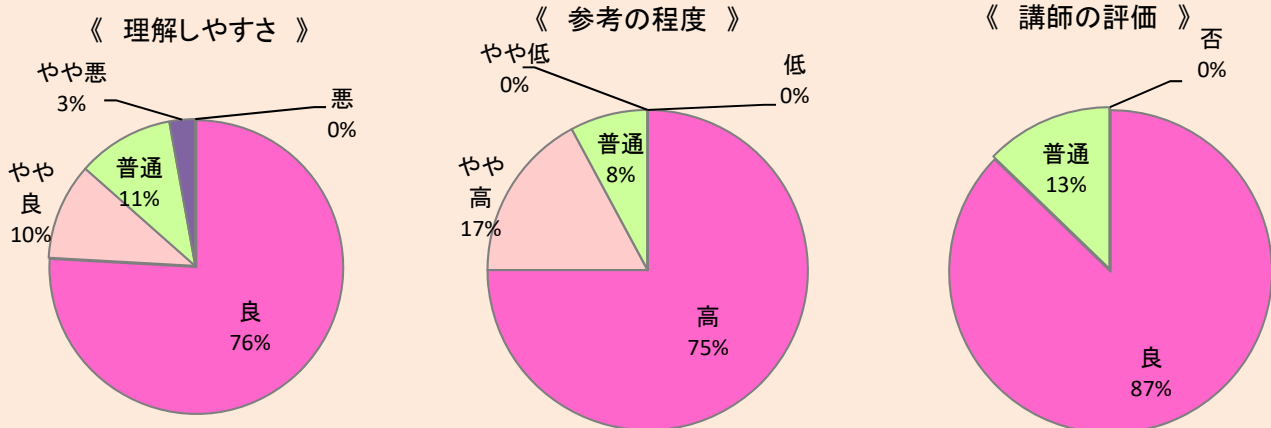
最後に、弊社では今年度から新規採用社員と若手社員を対象とした研修をスタートさせました。今回は若手社員が対象ですが、7月には今年度に入社した新入社員対象の研修も予定しています。また、新たに育成カルテを導入し、若手社員各自が目標を持ちながら積極的に業務に取り組んでもらっています。教育研修と育成カルテ、現場でのOJT指導が一体となって、若手人材育成に注力してまいります。



弊社ベテラン社員による講義(図面の見方)



集水樹の数量計算作成演習



研修アンケート結果 (概ね好評でした)

Q5. この研修に関しての感想やお気づきの点がありましたら、自由にご意見をお聞かせください。

土量配分や掘削・盛土土量の算出があやふやになっていたため、
再確認できた。とても有意義な研修だった。

土量配分や掘削・盛土土量の算出があやふやになっていた
ので再確認できた。とても有意義な研修だった。(10代・男性)

研修アンケート(一部抜粋)